

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

| 分野                         | 景気の先行き判断       | 業種・職種                | 景気の先行きに対する判断理由   |  |
|----------------------------|----------------|----------------------|--|--|
| 家計<br>動向<br>関連<br><br>(四国) | 良くなる<br>やや良くなる | -                    | -  |  |
|                            |                | 商店街（事務局長）            | ・円安や株価上昇により景気回復に期待が持て、消費は活性化すると考えている。  |  |
|                            |                | 衣料品専門店（経営者）          | ・今冬は寒くなると予想され、加えて、大型ショッピングセンター出店から1年経過したこともあって、売上が上向くのではないかと期待している。                          |  |
|                            |                | 乗用車販売店（営業担当）         | ・年を越せば、春の需要期を迎え新型車も出ることで良くなることを期待しているが、今年を上回る程では無いと思われる。                                     |  |
|                            |                | その他専門店〔酒〕（経営者）       | ・年末は一番よく売れる月なので、やや良くなると予想する。   |  |
|                            |                | 観光型旅館（経営者）           | ・多少、円安株高の傾向になっており、この傾向が続けば良くなると期待している。   |  |
|                            |                | 通信会社（営業担当）           | ・他社との競争の先行きが不透明ではあるものの、新商品ラインナップによる販売拡大に期待できる。   |  |
|                            | 変わらない          | 設計事務所（所長）            | ・震災復興の需要で、建設関係の職員が不足しており、人件費が上昇していくため、やや良くなると予想する。   |  |
|                            |                | 商店街（代表者）             | ・今後は冬物商戦、年末年始のバーゲン、初売り等々がある。総選挙もあり少し不安定な要素があるものの、政局は安定のほうに向かい、消費マインドが少し上がるのではないかとと思う。        |  |
|                            |                | スーパー（店長）             | ・景気が好転する要素が見当たらない。   |  |
|                            |                | スーパー（企画担当）           | ・年末商材は、おせちやクリスマスケーキなどの内食の動きが良くなっているが、数の子など不足気味の商材も出ている。                                      |  |
|                            |                | コンビニ（店長）             | ・全くわからない。  |  |
|                            |                | コンビニ（商品担当）           | ・消費者の可処分所得の改善が見られないため、1人当たりの買上点数等の更なる減少が予想され、景気の高揚はなかなか期待できない。                               |  |
|                            |                | 衣料品専門店（経営者）          | ・政治・経済の先行き不透明感が続き、変わらないと予想する。  |  |
|                            |                | 乗用車販売店（従業員）          | ・エコカー補助金終了の反動が今後1～2年間は続くと思われるので、自動車業界にとって来年は非常に厳しい年となる事が予想される。                               |  |
|                            |                | 乗用車販売店（従業員）          | ・年末商戦を前に新型車もなく、話題に乏しいのが現状である。既存ユーザーの買換え以外に需要がなく、良くなっていない。                                    |  |
|                            |                | 乗用車販売店（役員）           | ・10月以降はエコカー補助金が無くなり、新車登録は前年より悪くなっているが、予想したよりは落ち込みが少ない。自動車業界も12月に入りモデルチェンジ等々の投入があるので、期待をしている。 |  |
|                            |                | その他飲食〔ファーストフード〕（経営者） | ・政治が混迷し、変わらないと予想する。  |  |
|                            |                | タクシー運転手              | ・例年、11月半ばになると忘年会が始まるが、今年はあまり遭遇しない。建設関係が良くならないと、人も物も動かないという現状があり、変わらないと判断する。                  |  |
|                            |                | 通信会社（営業担当）           | ・新商品の市場投入により販売数の伸びが期待できるものの、前年等と比較して数値が大きく動く要素には乏しく、季節変動による伸びに留まると想定される。                     |  |
|                            |                | 通信会社（企画）             | ・現状はやや下向きと思われるが、年末から来春にかけては季節要因で多少好転するため、現状維持になるのではないかと。                                     |  |
|                            |                | 観光名所（職員）             | ・来客数が増える要素が特にないため、変わらないと予想する。  |  |
|                            |                | ゴルフ場（従業員）            | ・予約状況が、昨年同様悪いため、変わらないと予想する。  |  |
|                            |                | 競艇場（職員）              | ・12月の賞金王レース、1月の正月レースと年末年始にかけて、売上増を見込んでいるが、あまり期待が持てない。  |  |
|                            |                | 美容室（経営者）             | ・総選挙の結果にもよるが、景気回復の兆しが第三次産業まで行き渡るまでのタイムラグがあるので、まだまだしばらくは厳しい状況が続くと思う。                          |  |
|                            |                | 設計事務所（職員）            | ・第4四半期末の納期に向けて、安定的に販売量が維持できることから、変わらないと判断する。   |  |
|                            |                | 住宅販売会社（従業員）          | ・消費税増税前の駆け込み需要につながるような商談は増えていないので、変わらないと予想する。  |  |
|                            |                | やや悪くなる               | 商店街（代表者）   | ・政局が安定しなければ、政策の実行が遅れ、やや悪くなると予想する。  |
|                            |                |                      | 一般小売店〔生花〕（経営者）   | ・年末年始には人出を期待しているが、年末の曜日配列から繁華街の人出が分散して少なくなると予想する。クリスマスなどの予約は今のところ少なめである。 |

|                            |        |                 |  |  |
|----------------------------|--------|-----------------|--|--|
|                            |        | 百貨店（総務担当）       | ・総選挙期間中は歳暮ギフトの動きがやや悪くなる。   |  |
|                            |        | 百貨店（営業担当）       | ・12月には総選挙が行われ、政治が安定しないため、やや悪くなると予想する。  |  |
|                            |        | スーパー（店長）        | ・総選挙の結果によるが、おそらく消費税増税は間違いないと思うので、今後影響が出てくると予想される。  |  |
|                            |        | スーパー（統括担当）      | ・客単価の下落が続いており、やや悪くなると予想する。   |  |
|                            |        | スーパー（財務担当）      | ・二年後に迫る消費税増税の影響を次期政権がどこまで経済・金融政策ではねのけるかにかかっている。まずは12月の消費動向に期待している。   |  |
|                            |        | コンビニ（総務）        | ・3か月前よりも10月の方が客数の前年比が悪化している。売上の底打ち感は無く、この傾向はまだ継続すると思われる。   |  |
|                            |        | 衣料品専門店（経営者）     | ・消費税増税が控えており、電気料金等の公共料金も値上がりが見込まれ、やや悪くなると予想する。   |  |
|                            |        | 衣料品専門店（総務担当）    | ・11月は好調だが、9、10月が低調であった反動であると考えており、決して景気が上向いているとはいえない。今後は前年の水準に戻ると考えている。  |  |
|                            |        | 乗用車販売店（従業員）     | ・エコカー補助金終了に伴い、少しずつ販売量が減少している。  |  |
|                            |        | 都市型ホテル（経営者）     | ・予約状況が悪い。加えて、今回の総選挙の影響がかなりあると思われ、やや悪くなると予想する。日本経済の立て直しに向かっているかどうか不透明であり、ますます混乱するのではないかと考える。                    |  |
|                            |        | 旅行代理店（支店長）      | ・円安傾向と長引く尖閣問題の影響で海外旅行の需要が落ち込み、また総選挙を控え、全体的に旅行を手控える恐れがある。   |  |
|                            |        | 美容室（経営者）        | ・具体的な対策を考えないと悪くなると予想している。  |  |
|                            | 悪くなる   | 一般小売店〔酒〕（販売担当）  | ・忘年会シーズンだが総選挙も控えており、先の見えない状況では財布のひもは固くなる一方だろう。   |  |
|                            |        | 住関連専門店（経営者）     | ・中国問題で輸出が低調に推移していることや景気が悪化するというマスコミ報道、加えて、原子力発電所の問題も続いており、悪くなると予想する。   |  |
|                            |        | タクシー運転手         | ・冬はお遍路の仕事がほとんどなくなるので現状よりも相当に落ち込むことは目に見えている。総選挙で政権が交代したとしても、極端に景気が上向くような気はしない。                                  |  |
| 企業<br>動向<br>関連<br><br>(四国) | 良くなる   | 一般機械器具製造業（経理担当） | ・円安傾向が続けば海外での売上増が期待できるため、良くなると判断する。  |  |
|                            | やや良くなる | 食品製造業（商品統括）     | ・中国・韓国との関係は冷え込んだままだが、他国へのリスクヘッジが明確になりつつあり、安心感が出てくると思うので、やや良くなると予想する。   |  |
|                            |        | 広告代理店（経営者）      | ・西日本に関して言えば、多少明るい兆しが見えている。   |  |
|                            | 変わらない  | 繊維工業（経営者）       | ・市場全体にデフレ感が漂い、消費が悪いようである。大手企業、地域産業にも明るさが見えず、消費者の購入意欲がみられない。  |  |
|                            |        | 木材木製品製造業（経営者）   | ・雪国で雪が相当降れば、景気は更に落ち込むと予想される。4月以降は若干、復興需要も出てきて景気は上向くと思われる。ただ円安がどの程度響いてくるかが問題となる。                                |  |
|                            |        | 電気機械器具製造業（経営者）  | ・売上は太陽光関連で確保できているが、大手の機械を納入・設計する仕事は大変景気が悪いため、変わらないと予想する。   |  |
|                            |        | 電気機械器具製造業（経理担当） | ・国内外ともに受注量、価格変動が見受けられる。今年度の販売については大きな変化はないと予想しているが、為替が円安方向に動いているので、若干の収益改善に期待感はある。                             |  |
|                            |        | 建設業（経営者）        | ・総選挙後の新政権に期待するも、2、3か月では効果が上がらない。   |  |
|                            |        | 建設業（総務担当）       | ・見積件数は増加しているが、適正利潤がとれる落札はほとんどない。   |  |
|                            |        | 輸送業（支店長）        | ・25年3月までは公共投資による取扱量が決定しているため、変わらないと予想する。   |  |
|                            |        | 通信業（部長）         | ・先行きの不安感が払しょくされない限り状況は変わらない。   |  |
|                            |        | 広告代理店（経営者）      | ・長期にわたる消費低迷により得意先の広告費削減が続いており、更に広告受注のため同業他社との価格競争も厳しくなっている。またエコカー補助金が終了し、自動車関連の広告費も削減されているため、今後もあまり変わらない予想である。 |  |
|                            |        | やや悪くなる          | パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）   | ・11月、12月に比べ、1月、2月は、化粧品はある程度受注はあるが、その他の商品は確実に落ち込むのでやや悪くなると予想する。 |
|                            |        |                 | 輸送業（経営者）   | ・総選挙の結果によると思うが、財政基盤の健全化ではない消費税の増税では良くなるはずがない。                  |

|                      |        |                |   |
|----------------------|--------|----------------|---|
|                      |        | 輸送業（営業）        | ・一般消費の低迷による取扱物量低下に加え、数か月にわたる同業他社の運賃値引き攻勢が企業の運営に更なる拍車をかけている状況であり、輸送業にとっては依然として厳しい状況が続くと見ている。                             |
|                      |        | 金融業（融資担当）      | ・良くなる材料が見当たらず、消費マインドの冷え込みが懸念されるため、やや悪くなると予想する。  |
|                      |        | 公認会計士          | ・中小企業金融円滑化法が来年3月末で終了することに伴い、企業の倒産、あるいは連鎖倒産等を非常に心配している経営者が多い。設備投資には非常に消極的であることから景気はやや悪い方向に進んでいるのではないかと危惧している。            |
|                      | 悪くなる   | 鉄鋼業（総務部長）      | ・ドル円相場が90円台に戻らなければ、景気回復は期待できない。   |
| 雇用<br>関連<br><br>(四国) | 良くなる   | -              | -   |
|                      | やや良くなる | -              | -   |
|                      | 変わらない  | 人材派遣会社（営業担当）   | ・為替相場などの影響により企業の製造コストの変動が激しい中、現状と変わらないと予想する。  |
|                      |        | 人材派遣会社（営業）     | ・年末年始の商戦に向けて企業は季節雇用の人材確保を強化していくが、世間の景気、冬季賞与状況によって消費意欲が向上するか不透明。また、この総選挙の影響による増税施策の行方もしばらく警戒しながら、大きな景気回復は見込めない状況であると考える。 |
|                      |        | 職業安定所（職員）      | ・月間有効求人倍率は、前月より、0.06ポイント上昇しているが、パート、臨時など短期的な求人の増加が顕著なためであり、変わらないと予想する。  |
|                      |        | 学校〔大学〕（就職担当）   | ・求人数は減少してきており、今後の採用の見通しがたたない。全国平均と比べて四国内定率は低く、昨年より悪化している学科もある。  |
|                      | やや悪くなる | 求人情報誌（営業）      | ・周辺企業の雇用状況では、現在の雇用状況悪化のトレンドを回復する材料が見当たらない。  |
|                      |        | 求人情報誌製作会社（従業員） | ・例年、年末時期は求人数が減少するため、本年も同様に減少すると予想される。   |
|                      |        | 職業安定所（職員）      | ・12月以降も数社で50人を超える人員整理の情報がある。  |
|                      |        | 職業安定所（職員）      | ・長引く円高や日中関係の悪化などにより、国内景気は後退している。  |
|                      |        | 民間職業紹介機関（所長）   | ・毎日企業を訪問しているが、企業側に高揚感というのが最近希薄になっているように思われ、やや悪くなると予想する。   |
| 悪くなる                 |        | 新聞社〔求人広告〕（担当者） | ・復興特別所得税が1月から、また、電気料金の値上げも予想され、生活防衛に走る環境が整ってきている。総選挙が終わり新政府においても安定した政局運営を望むべくもなく、消費が上向くとは思えない。                          |